

インストール用 OS ユーザーの作成 (OMS インストール、OMA インストール)

参考資料

https://docs.oracle.com/cd/E74608_01/131/EMBSC/install_em_exist_db.htm

https://docs.oracle.com/cd/E74608_01/131/EMBSC/preinstall_req_os_grps_usrs.htm

OMS および OMA インストール用のユーザーは、以下のとおりに作成して、インストールを実行する

オペレーティング・システム・グループ

手順 1.

グループの新規作成

グループ名：(通常は) oinstall

手順 2.

権限の付与

以下の権限をグループに付与する（操作方法は、次ページを参照）

- ・オペレーティング・システムの一部として機能（動作）
- ・プロセスのメモリー クォータの増加（割当て制限を調整）
- ・プロセス・レベル・トークンを置き換え（置換）
- ・バッチ・ジョブとしてログオン

ユーザーの作成

手順 1.

ユーザーの新規作成

ユーザー名：(通常は) oracle

手順 2.

グループへの登録

Oracle インベントリ・グループ (前ページで作成したグループ) をプライマリ・グループとしてユーザー登録する

ユーザーは、ORA-DBA グループに属させる

管理者権限を持っている必要がある

(Administrators グループへユーザーを所属させる)

手順 3.

ユーザーへの権限の付与

バッチ・ジョブを実行するための読取りおよび実行権限があること

(cmd.exe ファイルに対しての「読取りと実行」の権限が必要)

この制約事項およびこれらの権限を付与する方法についての詳細は、

<http://support.microsoft.com/kb/867466/en-us>

手順 4.

~~グループ登録からの削除~~

~~インストールが完了したら、administrators グループからの登録を削除する~~

ユーザー・グループ、およびユーザー・アカウントへの権限の付与の仕方

権限についての操作については、『ローカル・セキュリティ・ポリシー』から操作を実行します

「コントロールパネル」 → 「管理ツール」 → 「ローカル・セキュリティ・ポリシー」

「ローカル・セキュリティ・ポリシー」ウィンドウで

ツリー構造から「ローカルポリシー」を開く

→ 「ユーザー権利の割り当て」を開く

ローカル・セキュリティ・ポリシー		
・セキュリティの設定	ポリシー	セキュリティの
▲ ローカルポリシー ▲ ユーザー権利の割り当て	オペレーティング・ プロセスのメモリー・ プロセス・レベル・ バッチ・ジョブと・	割当てられてい るユーザーとグ ループが表示さ れる